

シニア選手権 競技規則

この競技においては、次の競技特別規則を適用する。

この競技特別規則にない事項は、すべて日本ゴルフ協会ゴルフ規則による。

競技特別規則

1. アウト・オブ・バウンズの境界は、白杭をもって標示する。
2. 修理地は、青杭をたて白線をもって標示する。
3. ペナルティエリアは、赤杭をもって境界とする。
4. 管理道路、排水溝、コース内のネット及び樹木の支柱等は、動かさない障害物とする。
5. 目的外のグリーンに球が止まり(カラーも含む)またはスタンスがかかる時は、罰なしに球を拾い上げ、元の位置にできるだけ近く、かつホールに近づかない箇所にニアレストポイントを設定し、そこから1クラブレングス以内で、ドロップしなければならない。(拾い上げた球はふくことができる)
6. ジェネラルエリアにおいて、球が打球の勢いで地面に喰い込んでいるときは、罰なしに球を拾い上げ、元の位置にできるだけ近く、かつホールに近づかない箇所にドロップすることができる。(拾い上げた球はふくことができる)
7. スタートのティーイングエリア周辺及びラウンド中のすべての練習ストロークを禁止する。但し、指定練習グリーンに於けるパッティング練習を除く。
8. 使用球については、JGA公認球であればよい。
9. 樹木の巻物施設はコースの不可分の部分とする。
(巻物施設に球が挟まった場合、罰なしに救済を受けることはできず、
打てないのであればアンプレアブルの処置をとることとする。)
10. 距離計測器の使用を許可する。(高低差等の計測器も使用可能とする。)
11. コース内にてルール上のトラブルが発生した場合、2球プレーし、どちらのボールを優先したいか同伴競技者へ伝え、ホールアウト後、競技委員の裁定に従う事とする。
12. 使用ティーは、シニア選手権競技用マークを使用する。

注意事項

1. スタートコース及び使用コースは次の通りとする。 音羽⇒吾妻
2. 当日は、スタート時刻の30分前迄に受付を済ませ、10分前に必ずティーイングエリア付近に待機すること。
4. 競技特別規則に追加または変更のあった時は、ハウス内に掲示して告示する。
5. プレー時間についてハーフ2時間以内を厳守の事。プレーの進行に留意し、先行組との間隔を不当にあけないよう注意すること、プレーの不当な遅延については、警告ののちペナルティを科す事がある。
6. 予選通過者は、上位16名迄とする。尚、順位がタイスコアの場合はマッチング・スコアカード方式により順位決定する。
7. 決勝ラウンドで1位タイの場合は、競技委員の指定するホールにおいてプレーを行う。以下タイスコアの場合はマッチング・スコアカード方式により順位決定する。